

教科書・テキスト・教材・授業(まとめ・意味調べ)ノート・辞書・地図帳などは、武士の刀。
学校卒業後も、一生、身近に置き、活用し続けよう

開倫塾
塾長 林明夫

Q：今学んでいる、学校や開倫塾での勉強は、役に立つのですか。

A：役に立ちます、全部役に立ちます。役に立たない教科や教科内容は、何一つありません。

(1)学校での定期試験、入学試験で役に立ちます。しっかり「内容を理解」し、「スミからスミまで覚える(定着させる)」ことができれば、定期試験でよい点数が取れ、

①学校成績(校内順位)が、よくなります。

②また、入学試験に合格し、第一志望校への入学が可能になります。

③様々な試験にも合格し、「多様な選択肢のある人生を歩む」ことができます。

(2)学校や開倫塾の各学年で学ぶ各教科の内容は、学校を卒業後、「仕事」や「社会的活動」「日々の生活」「よく生きる」ために、全部役に立ちます。役に立たないことは何一つありません。

(3)ただし、問題が一つあります。

①それは、学んでからしばらくすると、全部ではないけれども、忘れてしまうことも多いということです。

②短期記憶が、長期記憶として、記憶の痕跡があまり残らないということです。

③どうしたら「記憶の痕跡」を残すことができるか。

Q：学校や開倫塾で学んだことを忘れないようにして、「上級学年」や「上級学校」、学校卒業後に、「仕事」や「社会的活動」「日々の生活」、さらには、「よく生きる」ために役立てるには、どうしたらよいのですか。学校や開倫塾で学んだことを「一生役立てる」には、どうしたらよいとお考えですか。何かよい方法がありますか、あったら教えてください。

A：(1)あります。とても簡単で、だれにでもできるやり方が、一つあります。

(2)①それは、学校や開倫塾で学んだ「教科書・テキスト」「教材」「参考書」「問題集」「ノート(授業ノート、まとめノート、実験・観察ノート、意味調べノート)」「辞書」「地図帳」「年表」などを、学校を卒業しても捨てないで、きちんと取っておき、身近に置くことです。

②処分しないで、できれば全部取っておき身近に置くことです。

③少なくとも、「学校の教科書・まとめノート・辞書・地図帳・年表」だけは、決して処分しないで取っておく。「一生、身近に置いておくこと」です。

(3)①全部取っておいて、次の学年、上級学校、学校卒業後も、「折に触れて読んでみる」「学び直す」ことが大事です。

②そうすると、学校や開倫塾で学んだことなので、「教科書・テキスト」「教材」「ノート」などを、ゆっくりゆっくり読んでいるうちにどんどん思い出し、記憶がよみがえってくるからです。

③先生方や一緒に学んだ同級生の姿、教室の様子までも、思い出します。

○「仕事」や「社会的活動」「日々の生活」「よく生きる」ために、役立てることが出来ます。「一生、役に立てる」ことができます。

Q：教科書やノートを、どのように読めばよいのですか。

A：(1)①「声を出して読む」こと、「音読」することをおすすめします。

②書けなそうな語句があったら、「書き取り練習」をする。

③意味がわからない語句があったら、辞書を用いて意味調べをすることもおすすめですが(調べたことは、意味調べノートなどにメモする。書き写すこともお忘れなく)。

(2)「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)」ことを目指してください。

(3)学校や開倫塾で学んだことは、全部役に立ちますから、社会に出てからも「学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)」ことを目指せば、素晴らしい人生を歩むことができると思います。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1)①「学校の教科書」「開倫塾のテキスト」「教材」「参考書」「ノート」「辞書」「地図帳」「年表」は、「武士の刀」と同じです。

②全部役に立ちますが、身近に置いておかないと、忘れたことを思い出すことが難しいので、役に立てることも難しい。

③しかし、身近に置いておき、折に触れて読み直せば、「武士の刀」と同じように、いざというときに役立てることができます。

(2)①中学校や高校の「教科書」をよく読んでみると、各教科の一つ一つの内容はとても「深く」、もっともっと学びたくなります。

②各教科で紹介されている「本」や「人物」「ことがら」は、じっくり読んだり、深く知りたくなるような人やことがらばかりです。

③興味や関心が出てきたら、じっくり、その本を読んでみることをおすすめします。

(3)①その人物やことがらについて、調べてみる。興味のある土地に出かけてみる。

②音楽や美術の作品があれば、演奏会や展覧会に出かけることをおすすめします。

③家庭科の教科書を学び直し、日々の生活で実行する。

○興味のあるスポーツを始めたり、試合の観戦をする。

○保健体育の教科書をじっくり読み直し、どのようにすれば、105歳まで元気に活動できるか考え、実行に移す。

(4)入学試験のための「受験勉強」も、学年末試験のための「全教科100点満点を取ろうという試験対策勉強」も、その内容は全部、上級学年や上級学校、社会に出てから役に立つものばかりです。学校・開倫塾で、今、学んでいることは、全部役に立ちます。

(5)まずは、全教科、しっかり理解し、身に着け、定着させ、素晴らしい点数を取ることを目指しましょう！！

(6)このように、開倫塾では、学校時代だけではなく、一生役に立つ「効果の上がる学習方法」を、塾生・保護者・地域社会の皆様にお伝えすることを「社会的使命」とする学習塾です。

(7)このCRT「開倫塾の時間」は、社会人を含め「効果の上がる学習方法」を、放送をお聞きの皆様に毎週お伝えし「地域の教育力向上」を目指す番組です。大いにご活用ください。

よろしくお願いたします。お体大切に。